ファミサポ介護型・認サポ 通信

2023. 3

ごあいさつ

日ごろから、**ファミリーサポートセンター介護型・認知症サポートセンター**の事業に対し、皆さまのご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。
今年度は両センター合同での通信発行となりました！合同で開催している行事や、両センターの支援活動などについてお伝えしたいと思います。今後も幅広く皆さまに活用いただける事業になりますよう努めてまいりますのでよろしくお願いします！

ファミサポ 認サポ 合同 行事報告

提供会員交流会（令和４年４月）

講師
認知症看護認定看護師
佐藤千尋氏

「高齢者・認知症の方とのコミュニケーション」をテーマに、加齢に伴う様々な心身の変化や、認知症をもつ人のコミュニケーションの特徴についてご講演いただきました！

＼参加者交流中♪／

アンケートより
・認知症について特別なことではないという事が分かりました。
・認知症の方の喪失やコミュニケーションの特徴、記憶や理解しづらいことへの配慮などお話しが聞けて、認知症についてのイメージが変わりました。

支援活動発表

認知症の方に寄り添う支援活動について発表いただきました。

提供会員養成講座（令和４年７月・９月・10月・11月）

・いきいきセンター神楽
・末広地域活動センターあつま～る
・永山住民センター
・東部住民センターの４か所で！
３２名の方にご参加いただきました♪

＼車いす実習中／

スキルアップ講習会（令和４年１１月）

世界アルツハイマーデーの９月２１日に、今年市内で開催された認知症講演会の録画を一緒に視聴し、認知症についての理解を深めました！

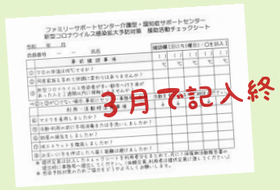
あさひかわリハビリ体操指導士の提供会員さんに教えてもらいました♪

ミニ息抜き体操

＼リフレッシュ中／

新型コロナウイルス感染予防対策のお願い

感染予防対策チェックシートの記入は令和５年３月をもって終了します。
今後も利用・活動時の感染予防対策のご協力をお願いします。



3月で記入終了します

センター事務局からのお願い

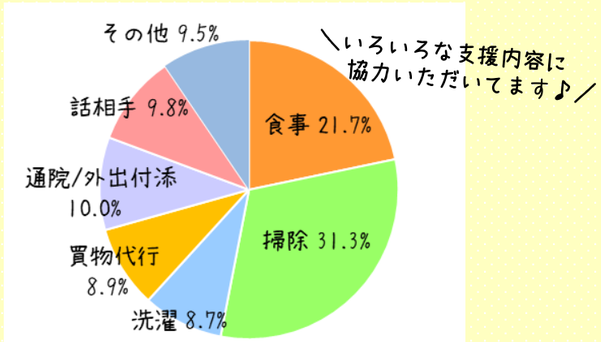
支援活動予定の連絡について
会員同士で打ち合わせ、利用・活動の予定が変更や追加になる場合は、センター事務局へ必ずご連絡をくださいますようお願いします。

郵送物の送付について
センター事務局から会員の皆さまへ、年に数回、郵送物を発送しています。ご住所・ご連絡先の変更があった場合や状況が変わられた場合などは、センター事務局へご連絡をお願いします。

異常気象や災害発生時について
異常気象により悪天候が予想される場合、支援活動予定についてお互いに話し合って活動を中止する方向で対応をお願いしています。また支援活動中の突然の災害発生を想定し、普段から万が一の避難場所や経路を確認するようにしてください。

ファミサポはどんな支援内容が多いの？

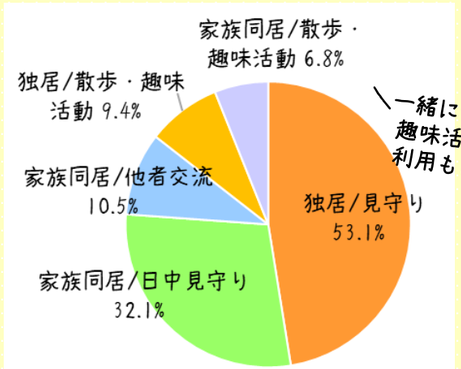
ファミサポ介護型支援内容別活動件数の割合
（令和４年４月～令和５年１月）



＼いろいろな支援内容に協力いただいてます♪／

認サポはどんな理由での利用が多いの？

認知症サポートセンター利用理由別活動件数の割合
（令和４年４月～令和５年１月）

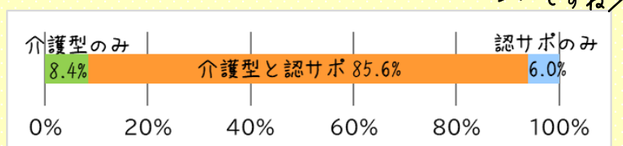


＼一緒に散歩や趣味活動をする利用もありますね♪／

ファミサポと認サポの提供会員さんの割合は？

提供会員登録状況（令和５年２月末現在）

＼両方登録している提供会員さんが多いですね／



旭川ファミリーサポートセンター「介護型」・旭川認知症サポートセンター

〒070-0035
旭川市５条通４丁目旭川市ときわ市民ホール１階
社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会 ５条事務所
TEL / 0166－90－1449
FAX / 0166－23－0746
E-mail / fami_ninsapo@asahikawa-shakyo.or.jp

開設時間
8：45 ～ 17：15
（土・日・祝日年末年始を除く）

支援活動の紹介

ファミサポで 認サポで ～通院付添とお話し相手～

認サポで ～お話し相手中～

利用者のＨさんは体調を崩して体力低下してしまった経過と、コロナ禍で人との交流の機会が減ってしまったため、ファミサポ介護型で月２回の通院付添と、認知症予防として認知症サポートセンターで週１回お話し相手の利用を開始されました。
両方のセンターに登録している提供会員Ｙさんに通院付添もお話し相手もお願いでき、その後、徐々に体調も回復され、デイサービス増回になったので、お話し相手は回数を調整しながら継続されています。

提供会員のＹさんより

初回の支援の時に、Ｈさんがお好きそうな旭山三浦庭園の野草の本を持参したら、喜んで見てくださり嬉しかったです。
事前打合せのときに、一緒に童謡を歌ったり、好きな詩集を音読したりしたらいいねとお話していましたが、いつもそんな時間はなくお話に花が咲いています。
冬前には天候を見つつ、お庭や近くの堤防のお散歩を、外の空気に触れながら心地よくご一緒にすることもありました。
Ｈさんはとても気心が合う方で、通院付添のときも、いつも２人で大笑いしながら楽しく過ごさせてもらい、感謝しています。

利用者のＨさんより

娘が東京で暮らしていますので、病院通いが心配とのことで７月よりお願い致しました。
月２回の通院と、その他、お買い物とか、お散歩とか、お話とか、家の事なども、いろいろとお手伝いを週１回していただいて助けてもらっています。
いろいろと知識が豊富で、とても心強く、分からないことは相談しています。これからもよろしくお願いします。

ファミサポで ～通院付添中～

出発♪

Ｈさん：鍵かけて…
Ｙさん：カバンのヒモを整えて…

運転手さん～
そちらの方は反対側から乗れますか？
Ｙさん～
はい！私ちょっと若いんで大丈夫です♪

病院で

待合室にて
他の患者さん～
付き添ってくれてるのは娘さんですか？ご一緒に来られていいですね～♪
Ｈさん～
知り合いの人に来てもらってるんですよ～笑

帰宅♪

滑るからゆっくりね

そばにいてくれるから安心♪

＼ｗｗｗｗｗ／

いつも笑いの絶えないお２人♪

報告書記入中♪
お支払い準備中♪

依頼会員のＴさんより

提供会員Ｙさまには一人暮らしの母のご支援をいただき感謝申し上げます。
母の退院後の自宅療養にあたり、妹からこの活動のことを知り入会させていただきました。
私は東京在住で仕事と難病の主人との生活で帰省が限られる中、真摯にご相談にのっていただき、穏やかで心優しいＹさまをご紹介いただきました。
Ｙさまには母の病院への付き添いや話し相手、また些細な要望にもご対応いただいている様子を、母との日々のメールのやり取りで知ることができ、安心と感謝の気持ちでいっぱいです。

コラム 認知症ケアのポイント

～記憶障害と見当識障害との関係～

☺ 認知症看護認定看護師 ☺
佐藤 千尋 氏

認知症の症状は、関連し合って起こることが多いと考えられています。例えば、記憶障害と見当識障害との関係もその中の一つです。
見当識障害とは、“今”の情報である「今はいつ」なのか・「ここはどこ」なのか・「このひとは誰」なのか等が分からなくなります。これらは、記憶することにおいて大切な情報です。
また、見当識障害で分からなくなる順番は、①時間や日にち・季節→②場所や空間→③ひとと言われ、実際にもこの順番で進行される方々は多いと感じています。
その見当識障害の進行を穏やかにする為には、まず、**時間や日にち・季節**などの情報を維持することが重要です。**時間や日にち・季節の感覚**を維持する為には、**時計やカレンダー**等を意識して生活するのも方法の一つです。

☺ いつも居る・座る場所から、**自然と目に入ってくる位置に見やすい時計やカレンダーを設置する**
☺ 会話の中で、あえて時計やカレンダーを使い、日にちや時間を伝えながら情報を伝える
☺ **カレンダーに“今日”がいつか分かるように目印をつける** など

“今”の情報を維持することは、孤独や不安感の軽減、ＢＰＳＤと言われる混乱や焦り・せん妄症状の予防や早期回復に繋がるとも言われています。
また、ご家族など大切なひとや、その思い出を保つ為にも、見当識障害の進行を遅らせることは大きな意味があるのではないかと考えています。

☺ 別紙「ファミサポ介護型・認サポ通信 2023.3 コラム イラスト版」もご覧ください

会員さんの声を紹介

ファミサポ ☺提供会員さんから☺

今月もいろいろなお話、人生訓など伺うことで、より仲良しになれたように思いました♪

ファミサポ ☺提供会員さんから☺

利用者さんのほっこりした笑顔が大好きでした。毎週お会いするのが楽しみになっていたぐらいです。
微力ですが、お役に立てれば私も元気をもらえます！
また機会がありましたらよろしくお願いします。

認サポ ☺依頼会員さんからのメール☺

認知症が進行しながらも、毎日楽しく一人住まいが出来ましたのは、ひとえに皆様方の親身なサポートがあったお陰です。
コロナ禍にあって、なかなか人と接する機会が得られない状況下、わざわざ自宅にお越しくださる事は、大の話し好きな母にとっては大きな楽しみであり、元気の源になっていたようでしたし、私ども家族にとっても本当に有り難い事でした。心より感謝申し上げます。
皆様のような温かい方の多い旭川が大好きなので、実家が無くとも時々訪れたく思います。
お世話になった皆様方の、今後のご健勝をお祈りしております。